経営比較分析表(令和3年度決算)

③流動比率(%)

⑦施設利用率(%)

H30

H30

鳥取県 倉吉市

120.00

100.00

80.00

60.00

40.00

20.00

0.00

当該値

平均值

120.00

100.00

80.00

60.00

40.00

20.00

0.00

当該値

平均值

H29

H30

H29

①経常収支比率(%)

R01

⑤経費回収率(%)

R01

H30

unitable the in-					
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報	
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D1	非設置	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
_	52 64	4 11	95 39	3 531	

60.00

50.00

40.00

30.00

20.00

10.00

0.00

当該値

平均值

250.00

200.00

150.00

100.00

0.00

当該値

平均値

H29

H29

[105.35]

R03

100.81

104. 11

【75.31】

R03

99. 20

82. 53

99.56

82.88

R02

102.03

102. 70

②累積欠損金比率(%)

⑥汚水処理原価(円)

R01

R02

199. 64

187. 76

H30

H30

人口(人)	面積(km²)	人口密度(人/km²)
45, 574	272. 06	167. 51
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km²)	処理区域内人口密度(人/km²)
1, 864	1. 05	1, 775. 24

2, 500.00

2, 000. 00

1, 500.00

1, 000. 00

500.00

0.00

当該値

平均值

100.00

90.00

80.00

70.00

60.00

50.00

40.00

30.00

20.00

10.00

0.00

当該値

平均値

H29

H29

H30

[44. 07**]**

R03

3. 59

44. 35

[42. 57]

R03

44. 24

45.87

R02

2. 78

46.85

④企業債残高対事業規模比率(%)

R01

⑧水洗化率(%)

R02

2, 018, 41

1, 268. 63

R02

92.75

87.65

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 一 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

分析欄

[1, 201. 79]

R03

1, 965, 40

1, 283. 69

[85. 24]

R03

92.60

88. 15

経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、一般会計からの補助金により、

②累積欠損金比率は、欠損金が発生しておらず0%

③流動比率は、流動負債のほとんどが企業債であ |り、これを控除すると228.37%となり100%以上と

④企業債残高対事業規模比率は、類似団体よりも比

⑤経費回収率と⑥汚水処理原価は、人口減少により

⑦施設利用率については、流域下水道に接続してい

|独世帯であり、今後大幅な新規利用者数の増は見込 めない。

2. 老朽化の状況について

全体総括

①有形固定資産減価償却率は、法適用に移行して2

|②管渠老朽化率は、0%であるが、10年程度経過後 は管渠更新時期を迎えるため、悪化を見込んでい

③管渠改善率について、これまで、管渠破損の際に は細かな補修で対応してきていたが、これから管渠 更新時期を迎えるため、計画的な更新事業の検討が 必要である。管渠更新にあたっては、下水道台帳や ストックマネジメント計画を活用し、優先順位をつ けて行うこととしている。

人口減による使用料収入の減が見込まれる。ま

た、今後必要とされる管渠更新事業費等、多額の投

4年ごとに使用料の見直しを行い、収支バランス

|を図っていくとともに、今後の施設更新が過度な投

|資とならないよう、ストックマネジメント計画を活

|用する等、十分に検討し、維持管理経費の削減に努

資が必要となり、経営状況の悪化が懸念される。

令和2年度から地方公営企業法を適用している。

おおむね100%となっている。

となっている。

率は高いが、今後の地方債残高は逓減を見込む。た だし、これから管渠更新時期を迎えるため、緊急性 |等を考慮し、過剰投資とならないよう検討が必要。

|営業収益が年々減少していくため、4年ごとに使用 料の見直しを行い、改善を図っていく。

るため処理場を有しておらず0%となっている。

|⑧水洗化率は、下水道未接続世帯の多くが高齢者単

年であるため低くなっている。

2. 老朽化の状況

1. 経営の健全性・効率性

50.00

45.00

40.00

35.00

30.00

25.00

20.00

15.00

10.00

5. 00

0.00

当該値

平均值

50.00

45.00

40.00

35.00

30.00

25.00

20.00

15.00

10.00

5.00

0.00

当該値

平均値

[63.89]

R03

0.00

46.91

[216.39]

R03

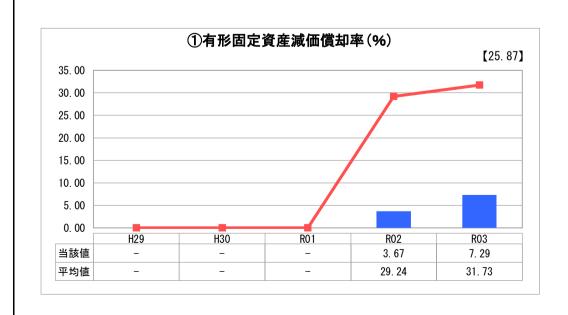
199.61

190. 48

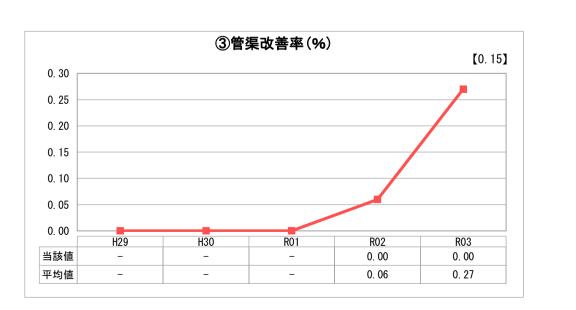
R02

0.00

48. 20







H30

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。